

# 上野原縄文の森 だより

UENOHARA JOMON NO MORI

2005.4

vol. 8





2005

# 新発見！かごしまの遺跡



開催中！5月29日まで

鹿児島県立埋蔵文化財センターでは、東九州自動車道建設や万之瀬川改修工事などに伴う発掘調査を実施し、発掘調査で得られた遺跡のすべての情報を記載した報告書を作成しています。

今回の企画展では、平成16年度の調査をいち早く紹介しています。

新発見！



変形壺系文土器  
(末吉町桐木遺跡)

出土例が少なく、初めて完形で出土！

新発見！



剥片尖頭器  
(末吉町桐木遺跡)

1つの遺跡での出土量が全国最多！



東九州自動車道末吉・財部インターチェンジに隣接する国道10号耳取橋の橋柱4箇所に設置されているものです。



桐木・耳取遺跡で旧石器時代の遺構・遺物が数多く発見されていることから、当時の人々の暮らしを想定して制作されました。

新発見！



須恵器  
(金峰町上水流遺跡)

県内最古級！ジョッキ型の須恵器住居跡から出土(とっ手はかけている)

## 縄文の森展示館企画展案内

第12回企画展 6月4日～10月2日「上野原遺跡発掘20周年記念展」

第13回企画展 10月8日～1月29日「火山と地震と洪水と～災害考古学展」

第14回企画展 2月4日～3月31日「鹿児島の遺跡2006～発掘速報展」

\*各回共に講演会も開催予定です。

## 森の逸品

東九州自動車道建設に伴う発掘調査で、財部町<sup>みみとり</sup>耳取遺跡から出土した線刻礫(礫石に線刻のあるもの)です。

長さ約5cm、幅約4cm、厚さ約2.5cmで、手足を省略し、毛髪と思われる線刻があります。おなかの大きい妊婦のようにも見え、女性像(ヴィーナス)と考えられます。

約24,000年前のものと思われ、全国的にも古いもので、旧石器時代の精神文化を知る貴重な資料といえます。

せんこくれき  
⑥線刻礫



5月29日まで企画展「新発見！かごしまの遺跡2005」にて展示中。企画展終了後は、常設展示室に展示します。



## 一文化財を守ろうー防火・防災訓練

1月26日、上野原縄文の森では「文化財防火デー」にあわせて防火・防災訓練を行いました。この日は、復元集落の竪穴住居から出火という想定で展示館職員、埋蔵文化財センター職員、国分中央消防署員ら約200名が参加。職員の初期消火活動の後、国分中央消防署員の消防車の放水が行われました。また、消防署員による消火活動の講義や消火器実技訓練も行いました。貴重な文化財を守るため、火を出さないよう改めて気を引き締めた訓練となりました。



## 第11回企画展講演会開催

2月26日(土)県立埋蔵文化財センター大保秀樹文化財主事による講演会を開催しました。

東九州自動車道建設に伴い行われた発掘調査を写真で紹介。調査に伴う裏話などもあり、会場は笑い声につつまれていました。



## 自然を満喫！上野原台地を駆け抜ける

3月13日、国分市主催第14回「国分縄文の森駅伝大会」が開催されました。今大会は、市制施行50周年記念大会となり、子供から大人まで多くの選手の熱気や応援に駆けつけた人たちで会場は大変な賑わいとなりました。選手たちは、9500年前の縄文の息吹を満喫しながら互いの友情と親睦を深め、上野原台地をさわやかな早春の風とともに駆け抜けた大会となりました。



## 田川園長、特別講演会開催

3月19日、上野原縄文の森田川日出夫園長の特別講演会（テーマ：「縄文時代の食物・どんぐりについて」）を開催しました。園長は、専門である植物の生態についてや縄文の森に対する思いを熱く語り、聴講した出席者は熱心に聞き入っていました。

（3月31日付けで田川園長は退任いたしました。）



**平成17年度もどんぐり倶楽部は、  
色々な体験イベントも開催し、縄文  
の森をサポートしていきます！**

緑の新芽が美しい季節となってきました。上野原縄文の森支援友の会「どんぐり倶楽部」は活動を始めて3年目に入ります。これまで、体験活動の支援を中心に活動を行ってきましたが、今年度は、園内の清掃活動や復元住居の煮蒸、修復の支援等も行う予定です。また来園される方々が楽しんでいただける体験イベントの開催も計画しています。縄文の森で赤い帽子に赤いジャケットを見かけたら気軽に声をかけてください。それが、どんぐり倶楽部の目印です。今年度も上野原縄文の森支援友の会「どんぐり倶楽部」は皆さんの思い出づくりをお手伝いします。どうぞよろしくお願いいたします。

上野原縄文の森支援友の会  
会長 植村 春人

## 会員募集中！！

あなたの特技  
活かせてみませんか？



- 活動内容 ・縄文の森主催体験事業の指導補助  
・体験メニューの開発 など
- 活動日 ・各会員による（当番制あり）
- 申込方法 ・規定の用紙に必要事項を記入して提出
- 年会費 ・個人会員1名 1,000円  
・家族会員3名まで 2,500円

詳しくは、どんぐり倶楽部事務局（縄文の森内  
TEL 0995-48-5701）までお問い合わせください。



# 平成17年度上野原縄文の森イベント案内

## 1日縄文人体験

- 第1回 5月21日(土) 【Spring縄文クッキング】  
～縄文料理と舌の野草料理とおかし作り～
- 第2回 6月18日(土) 【縄文の音を奏でよう】  
～土笛作りとアジアの民族楽器作り～
- 第3回 11月19日(土) 【水の実や葉っぱを使って】  
～草木染めとドングリアート～
- 第4回 12月17日(土) 【クリスマスアートと正月飾り】  
～ミニ門松とクリスマスリース作り～
- 第5回 1月7日(土) 【大空に夢をのせて】  
～凧作りと羽子板作り～



## 縄文の森 “秋まつり”

期日 10月22日(土)・23日(日)

内容 「ウォーキングin上野原縄文の森」  
「若者の音楽祭」「体験コーナー」「縄文出店」等



## 夏休み縄文キャンプ村

- 第1回 7月23日(土)・24日(日)
- 第2回 8月6日(土)・7日(日)
- 第3回 8月20日(土)・21日(日)

内容 【習字・図画・図工体験】  
【カスタムシ相撲大会】  
【縄文の生活只づくり】等



場所	縄文の森 体験学習館
時間	1日縄文人体験 各回10:00～15:00 縄文キャンプ村 各回13:00～翌日9:00
定員	40名
参加費	1日縄文人体験 100円(保険料) 縄文キャンプ村 1,300円(食事代・保険料)

各回とも実施日の2週間前までに申し込んでください。(先着順)

## サンデー縄文体験

毎月第1日曜日に開催します。

- 5月 粘土で小物づくり(箸置きやアロマポット)
- 6月 ビーズで小物づくり(ストラップ)
- 7月 土器作り講座(粘土採取)
- 8月 “ (生地土作り) ※7月～10月までは4回
- 9月 “ (成形・文様) 通しの講座になります。
- 10月 “ (野焼き)
- 11月 弓矢作り挑戦(書物の弓矢)
- 12月 粘土で干支作り
- 1月 竹でおもちゃ作り(空気鉄砲づくり)
- 2月 アンギン編みで壁掛けをつくろう
- 3月 竹で小物づくり

各回、当日受付で定員20名。  
材料費がかかる場合もあります。

詳しくは縄文の森までお問い合わせください

## 一日体験コース

### 12/18 第4回「クリスマスアートと正月飾り」

目前に迫ったクリスマスとお正月をテーマにしたこの回は、クリスマスツリー・クリスマスリースとミニ門松作りを体験しました。それぞれ、かずら・松ぼっくり・どんぐりの実・竹などの自然の素材のほか、各自で持参した装飾品を思い思いにつけ、バラエティ豊かな作品となりました。完成作品は、それぞれの家庭で飾られ明るいクリスマスとお正月を迎えられたことでしょう・・・

### 1/15 第5回「大空に夢をのせて」

新年早々、この回は凧作りと羽子板作りを体験しました。それぞれ、デザインや色を好きな物に仕上げ、オリジナル作品が完成しました。早速、完成した作品で凧揚げと羽根つきを楽しみました。今では、凧揚げも羽根つきもなかなか見られない遊びとなっていますが、この日は、参加者の皆さん、大人も子供も正月の遊びを満喫した一日となりました。

### 2/19 第6回「縄文の生活只づくり」

16年度最終回となったこの回は、前半はかずらを用いてかずらバスケット作り・麻ひものアンギン編みで縄文ポシェット作り・滑石を磨いて縄文プレスレット作りを体験しました。後半は石斧作り・土器作り・弓矢作りを体験し、この日は縄文人の暮らしに触れた一日となりました。どの作品も思いのこもった作品とあって丁寧な只づくりで、お店に並んでいるような出来あがりでした。



平成16年度  
ジョイJOY  
じょうもん体験



ゴールデンウィークは上野原縄文の森で過ごそう!

上野原縄文の森

春まつり



期日 5月3日(火)～5月5日(木) 各日10:00～15:30

場所 縄文の森祭りの広場

参加費 無料(体験内容によっては材料費が必要になります。)



5月3日(火)

☆オープニング

(11:00～12:30)

民俗芸能

国分中央高校ダンス部

「縄文おどり」



5月4日(水)

☆若者の音楽祭開会式

(11:00～11:15)



☆若者の音楽祭(11:00～15:00)

☆縄文食を味わおう

くん製卵試食(3日・5日)

石蒸し芋試食(4日・5日)



☆縄文の名工になろう

土器作り(湯呑み作り等)・石器作り(石斧作り等)・火おこし  
編み物作り(アングイン・平織り等)・アケサリ作り(滑石・メノウで勾玉作り等)  
弓矢作り・何ができるかな?体験コーナー(アートバルーン他)  
どんぐりアート(3日のみ)・草木染め(4日のみ)・葛でバスケット作り(5日のみ)



☆わいわい縄文タウン

縄文の出店でお買い物コーナー



☆みんなで丸木舟作りに挑戦しよう



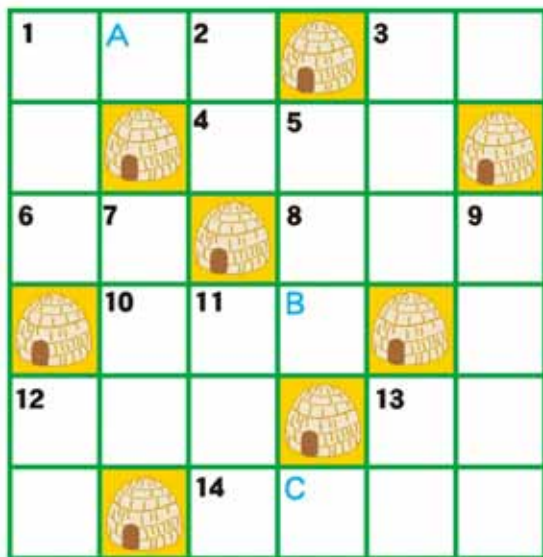
この機会にぜひ縄文体験をしてみよう!

みんな、待ってるよ!





# じょうもんくろすわ〜ど



正解者10名様にバーチャル  
スタンプラリー（CD-ROM）  
をプレゼント！

※正解者が10名を超える場合は、厳正なる  
抽選を行います。なお、当選者の発表は、  
賞品の発送をもって変えさせていただきます。



ABCの文字をつなげて答えて下さい。

## 応募要領

- ①はがきをご利用下さい。
- ②解答は右のようにお願いします。
- ③応募の締め切り  
平成17年5月31日（当日消印有効）
- ④送り先

〒899-4314

鹿児島県国分市川内1376-1

鹿児島県上野原縄文の森まで

年	氏	住	〒	答 〇〇〇
齢	名	所		

### タテのカギ

- ①展示館の観覧料は、個人だと一人300円です。
- ②寒い冬の縄文の森の地上でも見られます。
- ③物を洗う容器。
- ⑦展示館の階段の形状です。
- ⑤棒〇〇〇。円〇〇〇。
- ⑨サンタさんのパートナー。
- ⑪楽器で演奏する音楽をいいます。
- ⑫出土した耳飾りや土器にも〇〇巻の模様が描かれています。
- ⑬体験メニューの一つ。〇ク〇サリーづくり。

### ヨコのカギ

- ①体験メニューの一つ。火〇〇〇。
- ③上野原遺跡では52軒の住居跡が見つかりました。〇〇穴住居。
- ④地中に穴を掘って生活している動物。
- ⑥法隆寺や大仏がある県です。
- ⑧右。⇐左
- ⑩縄文時代に木を切ったりするのに用いられた用具。
- ⑫運輸などのために人工的に造られた河。
- ⑬縄文時代の土器にも塗られていた色。
- ⑭連穴土坑という調理施設で作れます。〇〇〇〇料理。

※平成17年4月から下記の開園時間、休園日に変わりました。

【開園時間】午前9時～午後5時

【休園日】毎月曜日（休日の場合は翌日）  
（4月29日～5月5日は無休）

12月30日～1月1日（年末年始）

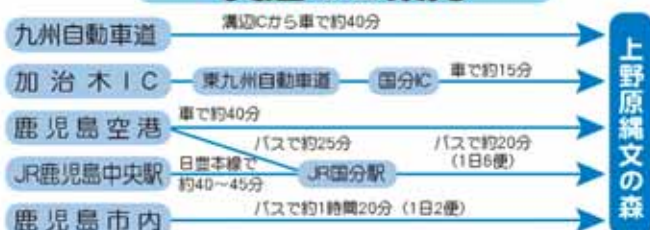
【観覧料】（団体は20名以上）※展示館内の展示室・シアターのみ有料

◆個人 小・中学生 150円 高・大学生 210円 大人 300円

◆団体 小・中学生 120円 高・大学生 160円 大人 240円

（県内の学校が教育課程等に基づき学習活動の一環として観覧するとき等は減免措置有り）

## 交通のご案内



【編集・発行】財団法人鹿児島県文化振興財団 鹿児島県上野原縄文の森

〒899-4314 鹿児島県国分市川内1376番地1 電話 (0995) 48-5701 FAX (0995) 48-5704

URL <http://www.jomon-no-mori.jp> E-mail: [uenohara@jomon-no-mori.jp](mailto:uenohara@jomon-no-mori.jp)